PROGUARD



2液弱溶剤系反応硬化型 シリコン樹脂塗料





プロガードTPとは?

耐候性・耐汚染性に優れたアクリルシリコン樹脂塗料です。

高耐候性を有するアクリルシリコン樹脂を主成分とし、紫外線安定基をハイブリッドさせることにより、高耐候性を発揮します。

2液の弱溶剤型塗料であるため、2液溶剤型塗料にくらべ臭気が弱く、作業も安全に行えます。

2液溶剤型塗料と同等以上の性能を有し、臭気、引火性など毒性が低く下 地塗膜の種類に関係なく直接塗装する事が可能な製品です。

優れた5つの特長!!

- 耐候性、耐汚染性に優れています。(耐候形1種相当) 防藻・防力ビに優れ長期間効果が持続します。 施工後の塗膜は優美な光沢を有し、色彩は鮮明で長期間光沢が続きます。
- 旧塗膜の選択の幅が広く、オリジナルプライマーを下塗りする事により、リフティング防止の特殊プライマーを使用する必要がなく、ほとんどの下地状況に対応できます。
- 3 原料に重金属(鉛、クロム)を使用しておりません。
- 4 臭気は穏やかで、水系塗料に比べ幅広い温度条件での施工が可能です。
- エアレススプレー、ローラー、刷毛、いずれの塗装用具においても 作業性は良好です。

豊富な用途!!

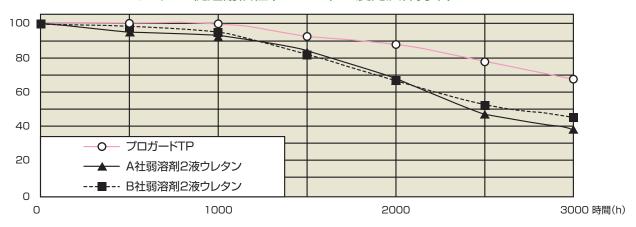
- 一般建築物の外装用のトップコート
- 2 複層仕上塗材(E、RE)のトップコート
- 3 改修用可とう性下地調整材のトップコート
- 4 いずれの場合においても、新築時の塗装、塗り替え時の 塗装共に施工可能です。〈遮熱タイプも有ります。〉

施工事例



製品データ

プロガードTP促進耐候性(SWOM,60度光沢保持率)



標準施工仕様

素地調整

クラック、漏水などの部分に適切な処置を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョー キング粉を高圧水洗で除去する。

般建築物の外装用

工程	塗料·処置	塗装回数	標準所要量	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
下塗り	ストロングサーフTU	1	0.3~0.7kg/㎡/回	1 時間以上	ウールローラー、リシンガン	3~7%(清水)
上塗り	プロガードTP	2	0.15~0.2kg/㎡/回	5時間以上3日以内	ハケ、ローラー、スプレー	^{塗料用Aシンナー} 0~20%

窯業系サイディング外装用

工程	塗料·処置	塗装回数	標準所要量	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
下塗り	ストロングプライマーTU	1	0.1~0.2kg/㎡/回	2時間以上3日以内	ハケ、ローラー、スプレー	0%
上塗り	プロガードTP	2	0.15~0.2kg/㎡/回	5時間以上3日以内	ハケ、ローラー、スプレー	^{塗料用Aシンナー} 0~20%

※表層剥離している・塗膜がない、または劣化がひどい場合

工程	塗料·処置	塗装回数	標準所要量	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
下塗り	ストロングプライマーTU	1	0.1~0.2kg/㎡/回	2時間以上3日以内	ハケ、ローラー、スプレー	0%
中塗り	ストロングサーフTU	1	0.3~0.7kg/㎡/回	1 時間以上	ウールローラー、リシンガン	3~7%(清水)
上塗り	プロガードTP	2	0.15~0.2kg/㎡/回	5時間以上3日以内	ハケ、ローラー、スプレー	^{塗料用Aシンナー} 0~20%

金属製サイディング

工程	塗料·処置	塗装回数	標準所要量	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
下塗り	遮熱ストロング錆止めプライマー	1	0.16kg/㎡/回	6時間以上7日以内	ハケ、ローラー、スプレー	エポキシシンナー 0~10%
上塗り	プロガードTP	2	0.15~0.2kg/㎡/回	5時間以上3日以内	ハケ、ローラー、スプレー	^{塗料用Aシンナー} 0~20%

荷姿

プロガードTP	主剤 12kg(18&石油缶) 各色調色 ツヤ有(常備色は無し) 硬化剤 2kg(角缶)	35~46㎡/セット
ストロングサーフTU	1液 18kg(18l石油缶)	25~60㎡/缶
ストロングプライマーTU	1液 14kg(18l石油缶)	70~140㎡/缶
遮熱ストロング 錆止めプライマー	主剤 15kg(180石油缶) グレー色粘稠液 硬化剤3kg(40角缶)褐色粘稠液	112㎡/セット

性能·性状

可使時間·塗装間隔					
	5~15℃	15~25℃	25~35℃		
可使時間	10時間	7時間	4時間		
塗装間隔	8時間~3日	5時間~3日	3時間~3日		

乾燥時間				
指触	1時間	JIS K5400 6.5		
半硬化 3時間		5時間~3日		

配合比率					
主剤	12kg 主剤6:硬化剤1				
硬化剤	2kg	エ州の・戦化州			

施工上の注意事項

- ●主剤と硬化剤を指定の比率で混合し、電動ミキサーで均一に撹拌してから 使用してください。主剤と硬化剤の混合比率が不正確であったり、指定以外 の塗料を混合したり、撹拌が不十分であった場合、本来の正しい塗膜の機能 が得られませんので必ず守ってください。
- ●過希釈の場合、カブリ・ハジキ・光沢低下などの不具合を生じる場合がありますので、所定の希釈率を必ず守ってください。
 - また、同一現場で一度定めた希釈率は、可能なかぎり同一にしてください。
- ●塗装後1~2日は、塗装表面に若干の粘着性が残存しますので、粉じんなどの付着にご注意ください。尚、上塗り性、塗膜性能に支障はありません。
- ●気温5℃以下、湿度85%以上、降雨、降雪、強風が予想される場合は、塗装 作業を中止してください。
- ●塗膜乾燥過程で降雨にあった場合、艶引け・汚染の原因となる場合があります。降雨が予想される場合は、適切な養生を行うなどして直接雨があたらぬ様処置を講じてください。
- ●雨が直接かからない面や笠木などの水切りが施されていない部位など、建物の形状により低汚染性が十分に発揮できない場合があります。

- ●高温(40℃以上)及び低温(-5℃以下)での保存は避けてください。
- ●蓄熱しやすいサイディングボードや軽量モルタル、ALCパネルなどに塗装する場合は、熱による膨れが生じることがありますので、施工時には入念な下地調整を行ってください。
- ●ハケ塗りで補修塗りを行う際、ローラー塗りと仕上がり肌の違いによる色相差が生じることがあります。
- ●汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- ●塗装用具などの洗浄の際、塗料用シンナーまたはラッカーシンナーを用いてください。
- ●吸い込みが激しい下地の場合は、ストロングサーフTU又はストロングプライマーTUを2~3回塗布してください。
- ●旧塗膜がシリコン系、フッ素系塗料や活膜ウレタン系の場合には、密着しない可能性がありますので、必ずテスト施工を行った上でご使用ください。
- ●「塗料」を保管する場合には必ず直射日光の当たらない、湿気の少ない屋内 に保管してください。プロガードTP、プロガード遮熱TPは溶剤型塗料です ので保管や施工時の換気、火気には十分注意してください。

取扱い安全注意事項

- ●取扱い作業中、乾燥養生中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(マスク、眼鏡、手袋など)を着用し、身体に材料が付着しないよう保護すること。
- ●塗装の目的以外に使用しないこと。-業務用-
- ●希釈の際に混合する清水以外は加えないこと。
- ●取扱い後は洗顔、手洗い、うがいを充分に行うこと。
- ●眼に入った場合、直ちに多量の流水で洗い、医師の診察を受けること。
- ●皮膚に付着した場合、直ちに拭き取り、石けんと水で入念に洗い流すこと。皮膚に異常を感じた場合は、医師の診察を受けること。
- ●吸入した場合、空気の清浄な場所で安静にすること。異常を感じた場合は、 医師の診察を受けること。
- ●飲み込んだ場合、無理に吐かせず直ちに医師に連絡し、診察を受けること。
- ●製品を使用した後は密栓し、屋根のある冷暗所にて保管すること。

※詳細な内容については安全データシート(MSDS)をお読み下さい。

PROGUARD



り 株式会社 岩建ホームテック

http://www.iwaken-ht.co.jp

本社: 〒344-0066

埼玉県春日部市豊町2-10-14

TEL:0120-38-3970 FAX:048-884-8332





※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。